

百折不撓

2023. 2. 28発行

いよいよ 1年生の総仕上げ

いよいよ3月に入ります。月末には春休みに入りますから、1年生も残りあと数日となっています。先月はスキー実習があり、そこで得た成果を学校や家庭でも発揮できるかと先生たちも注目していました。



集団生活の中で、たとえ2泊3日とはいえ、自分の役割を果たし、人の迷惑にならないよう、進んで取り組むことができたのですからそれを行事以外のところでも行動に移すことはできると思います。ひとり一人が自分たちの学級を、そして学年を高めて押し上げることを目指して、自分自身の成長も図りましょう。

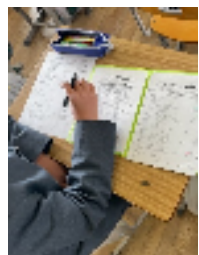


学年末考査を納得いく結果に

1日からは学年末考査が始まります。今年度の最後の試験になります。中学校入学以降、数回のテストを経て、徐々に慣れてきていると思います。授業にしっかり取り組むことにより、問題の解答を導き出す手立てをつかんだり、考え方を知ったり、少しでも知識を得られるようにがんばりましょう。



テスト後も、見直しをきちんとしていくことの他に、集中力の持続時間を増やしていけるようにする。(授業中にぼんやりしている、寝ている人がいます)学習習慣を定着させる。(文章を読む・文字を書く学習時間を毎日続けるようにしましょう)わからないことをそのままにしない。(休み時間に友達同士で教え合ったり、先生に質問したり、せっかくのチャンス・時間を有効に)



4月になると、次の段階に進んだ学習が始まります。気を抜くことなく、先に向けて着実に進みましょう。

最後の校外行事も自分の糧に

9日に「ものづくり体験学習」を行います。これは姫路にある「ものづくり体験館」で県内からお呼びした物づくりの匠たちから、様々な分野でのものづくり指導をしていただく取組です。事前の準備なしで、ほぼぶっつけ本番の活動になるのですが、それでも毎回匠の技術に感

心させられ、予想以上の作品の出来に喜ばされます。

みなさんも職人さんが多くいる街から出向くわけですから、ぜひ素晴らしい技に触発してもらって下さい。そして、来年度の「トライやるウィーク」の参考にしてほしいと思います。

ものづくり体験館

同 実習室

他校の実習の様子



スキー実習あれこれ

